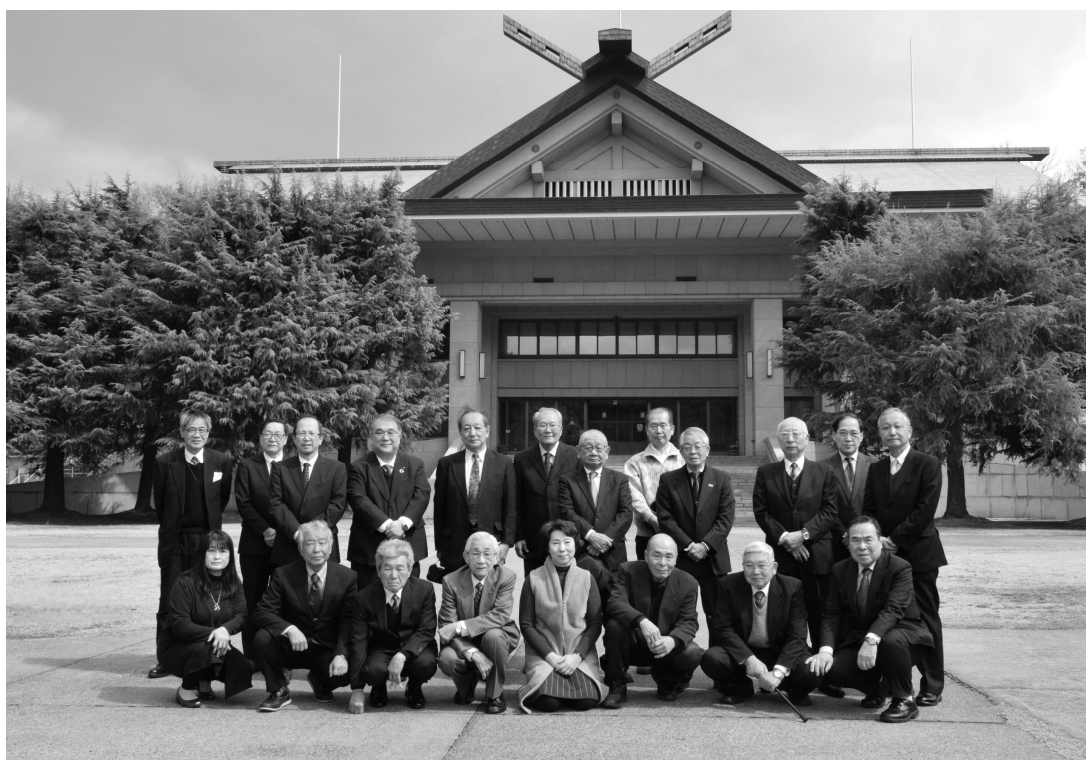


# 令和7年度 年間活動報告

並びに  
令和8年度活動計画



令和 8.3.7 全国信徒会第 54 回委員総会(境内にて撮影)

## 金光教全国信徒会

## 目 次

### ■ 令和 7 年度年間活動報告

令和 7 年度 主要活動及び諸会議報告	
1. 人事並びに慶弔に関わる事項	1
2. 年間の主な活動概要	1
① 第 6 回全国大会 in 東海「神人の集い」の開催	2
② 「30 日信行」の取り組み	3
③ 教祖 100 年記念映画「おかげは和賀心にあり」上映会の推進	4
④ 女性ネットワークの活動展開	4
⑤ 委員の資質向上のための研鑽	4
⑥ 「あいよかけよ」誌の発行	5
⑦ ご用奉仕（本部祭典時・洒掃）	5
⑧ 「当局との意見交換会」の開催	6
⑨ 各種会議の報告	7
令和 7 年度 歳入・歳出決算書並びに監査報告	10
令和 7 年度 「あいよかけよ」誌 収支決算書並びに監査報告	11
令和 7 年度 教区信徒会 主行事活動報告	12

### ■ 令和 8 年度活動計画

令和 8 年度 全国信徒会 活動方針	15
令和 8 年度 活動方針の具体的方途	17
令和 8 年度 全国信徒会 活動実施計画一覧表	20
令和 8 年度 歳入・歳出予算書	21
令和 8 年度 「あいよかけよ」誌 収支予算書	22
令和 8 年度 全国信徒会 委員・役員 名簿	
① 教区選出委員・特選委員 名簿	23
② 委員役職・相談役・監事・参与及び当局主管部名簿	24
③ 「あいよかけよ」誌編集委員会・全国信徒会協力会名簿	25
令和 8 年度 全国信徒会組織図	26

「あいよかけよ」誌 購読のお願い  
金光教宣言、全国信徒会 綱領・布教実践項目

■ 各教会信徒会への回覧について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

【表紙写真】 令和 8 年 3 月 7 日、第 54 回委員総会（決算総会）前に、新役員を含めた集合写真（ご本部会堂前にて）

# 令和7年度 主要活動及び諸会議報告

## 1. 人事並びに慶弔に関わる事項

なし

## 2. 年間の主な活動概要

**活動テーマ：「神人」を現し、お道を伝える**

令和7年度も、『神人』を現し、お道を伝える」を活動テーマに掲げ、太田明委員長のもと、2期目、最終年の活動を実施した。

2月には**第108回常任委員会**をオンライン（Zoom）で、3月には**第52回委員総会（決算総会）**と**刊行物等運営協議会**を本部教庁会議室（対面）とオンライン（Zoom）の併用で開催した。また、6月には**第109回常任委員会、部会・全体会議**を、12月には**第26回活動運営協議会、第53回委員総会（予算総会）**を同様に本部教庁会議室（対面）とオンライン（Zoom）の併用で開催した。その他、**常任委員会（3回）**と**三役会（2回）**をオンライン（Zoom）で開催し、支障なく運営することができた。

毎年1月に開催している**当局との意見交換会**を1月18日に本部教庁会議室（対面）で開催された。当局から令和7年度の教団の願いについての説明があり、全国信徒会から令和7年度の活動について説明し、第6回全国大会 in 東海について意見交換を行った。【前回年間活動報告書に報告済み】

また、**第6回全国大会 in 東海「神人の集い」**は、8月24日、名古屋市にあるウインクあいち（愛知県産業労働センター）10階研修室にて、大会テーマを「神のおかげにめざめ、お礼と喜びの生活を進めよう」とし、48教会132名の参加者で開催された。開会行事の後、教区紹介動画が上映され、石川史明氏（静岡教会）、今津恭子氏（南大垣教会）、安達美智雄氏（大府教会）の3名が大会テーマに沿った信徒発表を行った。その後、お道の仲間との懇談として班別懇談「道コン」を実施した。その後、会場をエルホールダイニング名古屋店に移し、懇親会が行われた。

委員総会や祭場での祭典時のご用奉仕については、3月委員総会、3・4月天地金乃神大祭、6月教団独立記念祭の前日と当日、10月生神金光大神大祭、12月布教功労者報徳祭の前日と当日、各祭典にて延べ95名の全国信徒会委員が参拝者の案内、最終日には祭典後の参列教師控室の後片付け、祭場中2階トイレの洒掃（祭典前日）を行った。

**信心生活推進プロジェクト**では、これまで進めてきた「**30日信行**」に取り組んだ。全教会に「30日信行のご案内」を配布し、664名の信奉者による取り組みが行われた。本年度は信心継承の一助となることを期待し、中学生までの「子どもチェックシート」を設け、54名の参加者には参加賞を各教会へ送付した。令和8年度も信心生活の実践として、この活動を継続していく予定である。

**女性ネットワーク**は、これまで全国信徒会の行事に併せて研修会などを開催してきたが、令和7年度はご霊地にて開催した。教団独立記念祭終了後、竹本俊二先生（京都・三条教会長）の講話「神様と共に」を拝聴し、各地区の「女性の集い」の報告や信心共励などの情報交換を行った後、土佐家にて懇親会を開催した。翌日は総合庁舎1階ホールにて、映画「おかげは和賀心にあり」を鑑賞し、河合信一先生（山口・室積教会長）より、映画製作過程の解説を聞いた。

**教祖100年記念映画「おかげは和賀心にあり」上映会**の推進は、教祖150年を目指し、40数

年前に製作された記念映画を再び多くの人々に鑑賞していただき、現代に生きる私たちの問題点との接点を求め、現代と人々の助かりがいつそうに生み出されていくことを願って、「映画上映会」の開催に取り組んだ。3・4月の天地金乃神大祭（3回）、6月の教団独立記念祭（1回）、10月の生神金光大神大祭（1回）には、祭典後に総合庁舎1階ホールで上映会を開催したほか、教区信徒会に映画のDVDとパンフレットを配布し、連合会や教会での「上映会開催」を呼びかけた結果、全国22か所で上映会が開催され、参加者は延べ548名であった。

「あいよかけよ」誌の発行については、毎月1回の発行を実施した。隔月で、対面とオンラインの併用で編集企画会議を開催し、編集長、編集委員が誌面の充実を目指して意見を交わした。信奉者の高齢化などによる購読部数の減少が続く中でも、少しずつではあるが中止していた購読の再開や、教会内での増部申し込みもあり、信徒が創る読者に近い冊子として今後も継続していく所存である。

また、毎年発行している全国信徒会の活動報告については、「令和6年度年間活動報告並びに令和7年度活動計画」として6月に発行し、教団独立記念祭時の交付物として全教に配布した。

## ① 第6回全国大会 in 東海「神人の集い」の開催

### ▶ 開催概要

開催日時：令和7年8月24日（日）13:00～16:45

開催場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）10階研修室

大会テーマ：「神のおかげにめざめ、お礼と喜びの生活を進めよう」

参加者：信徒 東海教区 79名、他教区 31名（計110名）、教師 22名、合計 132名

内容：

○開会行事 挨拶（太田明委員長、今西寿彦名古屋センター所長）

○教区紹介（スライド）

○信徒発表（3名）

①石川史明氏（静岡県・静岡教会）

仕事があまくいかず悩んでいたが、苦手なことを先に取り組むようにしてから順調になり、毎日が前向きに変わった。

②今津恭子氏（岐阜県・南大垣教会）

受験の失敗を経験したが、それが結果的に最善だったと気付いた。神様に祈り、逃げずに向き合うことで困難を乗り越えられると実感している。

③安達美智雄氏（愛知県・大府教会）

毎朝教会に参拝し、商品不具合も隠さず対応した結果、神様の導きを感じた。先祖や教会長の祈りのおかげで、生まれる前から守られていると実感している。

○「道コン～お道の仲間との懇談」（班別懇談・信徒14班、教師2班）

○閉会行事 挨拶（外山誠東海教区信徒会委員長）

○懇親会（会場＝エルホールダイニング名古屋店）：参加者 51名

### ▶ 参加者の感想・意見

信徒発表について

- ・内容が充実しており、参加者から高評価
- ・発表者の生き方に神様のお計らいを感じたとの声多数
- ・発表者の選定も素晴らしく、教会・教区の先生方の支援があった

「道コン」（班別懇談）について

- ・くじ引きによるテーマ設定が新鮮で、和気藹々とした雰囲気好評

- ・地域・年齢のバランスを考慮した班編成が功を奏した
- ・一部班では自己紹介から自然に話が広がり、くじ引き不要な場面もスライド・動画について
- ・教区紹介スライドは信徒による自作。ナレーションも高評価

➤ **今後の対応・要望**

- ・「道コン」の形式は他教区・連合会でも参考にしたいとの声多数
- ・今回の形式は全国大会でも活用可能との意見あり

➤ **総括**

- ・東海教区との連携により、東海らしい特色ある大会が実現できた
- ・三人の発表者の内容も素晴らしく、参加者の満足度が高かった
- ・「道コン」や懇親会を通じて、交流と信心の深まりが感じられた

【「あいよかけよ」誌 2025年10月号に掲載】

## ② 「30日信行」の取り組み

令和7年度は、教祖150年に向けての二年目の取り組みであり、日々生かされていることへのお礼、至らないことへのお詫び、これからのお願ひに対して、全国の信奉者の皆様と共に、教祖150年に向けて一年一年信心の研鑽を重ね、思いを込めて取組みをお供えしたいと、「30日信行」に取り組んだ。

また、本年度は、信心継承の願ひから、小学生向けの「夏のとりくみチェックシート」を新たに作成・配布した。

《期間》 令和7年7月1日～31日

《参加者》 チェックシート提出人数 126教会 664名（うち子ども54名）

教区	令和7年度		令和6年度		令和5年度	
	教会数	参加人数	教会数	参加人数	教会数	参加人数
北海道教区	0	0	0	0	0	0
東北教区	2	4	4	4	0	0
関東教区	12	52(5)	11	34	13	49
信越教区	0	0	0	0	0	0
東海教区	2	4	4	8	3	10
東近畿教区	7	22	9	29	6	13
中近畿教区	14	61	15	46	13	44
西近畿教区	12	70(7)	13	70	13	65
東中国教区	17	78(5)	17	91	10	48
西中国教区	11	65(3)	11	59	13	71
四国教区	11	74(6)	17	72	11	48
北九州教区	16	107(5)	24	145	17	119
南九州教区	22	127(23)	21	110	16	96
合計	126	664(54)	146	668(16)	115	563

《評価・反省点》

- ・令和7年度もご本部大祭時の交付物として、全教会に資料を配布して頂くとともに、教区委員長からの周知をお願いした。また、「あいよかけよ」誌5月号に、見開きページで「チェックシート」を掲載した。

- ・取組み総数は 126 教会 664 名で、うち子どもの取組みが 54 名あり、子ども用チェックシートの効果があったと認識。
- ・令和 6 年度より、新規増 14 教会、減 45 教会、復帰 11 教会であった。

### ③ 教祖 100 年記念映画「おかげは和賀心にあり」上映会の推進

教祖 150 年を目指し、40 数年前に製作された記念映画を再び多くの皆様に鑑賞していただき、現代に生きる私たちの問題点との接点を求め、現代と人々の助け合いがいつそうに生み出されて行くことを願って、「映画上映会」の開催に取り組んだ。

全国信徒会では、山口県室積教会長・河合先生の協力をいただき、3・4 月の天地金乃神大祭（3 回）、6 月の教団独立記念祭（1 回）、10 月の生神金光大神大祭（1 回）には、祭典後に、総合庁舎 1 階ホールで上映会を開催したほか、教区信徒会に映画の DVD とパンフレットを配布し、連合会や教会での「上映会開催」を呼びかけ、全国 22 か所で上映会が開催され、参加者は延 548 名（霊地開催分含む）。

教 区	開催回・か所数(報告分)					参加者数
	全国信徒会	教区	連合会	連合会・教会共催	教会	
全国信徒会	5					88
北海道教区			1			22
関東教区				1	2	72
東近畿教区			1		1	45
西近畿教区			2			31
東中国教区					2	23
北九州教区		1	3		2	138
南九州教区			5	1		129
合 計	5 回	1	12	2	7	548 名
		22 か所				

【「あいよかけよ」誌 2026 年 4 月号に掲載】

### ④ 「女性ネットワーク」の活動展開

#### ▶ 研修会の開催

令和 7 年 6 月 8～9 日、教団独立記念祭終了後、ご霊地にて開催。参加者 9 名。

内容：[第一日] 講話「神様と共に」、講師 竹本俊二先生（京都・三条教会長）：光風館各地区の「女性の集い」の報告や信心共励、会食・懇親会：土佐家

[第二日] 映画「おかげは和賀心にあり」上映会準備・鑑賞：総合庁舎 1 階ホール  
映画ができるまでの解説 河合信一先生（山口・室積教会長）

【「あいよかけよ」誌 2025 年 9 月号に掲載】

### ⑤ 委員の資質向上のための研鑽

#### ▶ 委員総会時の信心感話（スピーチ）

- ・3 月 8 日、第 52 回委員総会（決算総会）において、田中佐百合委員（北九州・前原）の信心感話（スピーチ）を聞いて研修した。
- ・12 月 13 日、第 26 回活動運営協議会において、太田 明委員長（関東・大崎）の信心感話（スピーチ）を聞いて研修した。

### ➤ 修徳殿入殿（信徒・輔教入殿）

- ・令和7年度も、委員研修の一環として、「修徳殿入殿」に取り組み、以下の参加があった。
  - 5月24～25日（信徒入殿） 入殿者16名中、委員3名参加
  - 11月16日（信徒入殿） 入殿者4名中、委員1名参加
  - 12月15日（輔教入殿） 入殿者2名中、委員1名参加
- ・11月の修徳殿入殿の案内（アナウンス）が出来ておらず、参加者が少なかった
- ・12月の布教功労者報徳祭の翌日（12/15）に輔教対象の修徳殿入殿があり、全国信徒会委員1名が参加。日程的にも参加しやすいため、次年度から信徒入殿にあわせて、輔教入殿の案内を検討したい。

## ⑥ 「あいよかけよ」誌の発行

「あいよかけよ」誌は全国信徒会の機関誌として、また信心を伝えるための文書布教の一環として、信心生活のお役に立つことを願って発行され、令和7年9月号で通算600号となった。ここまで支えてくださった読者の皆様、執筆者をはじめ広告企業の皆様、発行に携わってくださった皆様に感謝申し上げます。令和7年度も編集スタッフの努力、原稿執筆者の方々のご協力をいただき、毎月1日発行をキープすることができた。

令和7年12月の有料購読冊数は3,263冊であり、信奉者の高齢化・減少を背景に、年々購読数の減少が続いている。

令和7年度の拡販活動として、①「あいよかけよ」誌のチラシを作成し、各教区に配布、②ご本部祭典時に祭場でチラシと現物見本（バックナンバー）を配布しPR、③全国大会時にチラシを配布しPR活動を行った。

《お願い》「あいよかけよ」誌の記事の内容を各教区や連合会などで話題にさせていただき、今後の編集の参考に資するため、反応や反響を編集部へ挙げていただきたい。

### ➤ 有料購読冊数の推移（参考） ※各年12月時点の冊数

平成 12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
8,283冊	8,284冊	8,099冊	7,903冊	7,769冊	7,495冊	7,314冊	7,097冊	6,520冊
21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
6,583冊	6,531冊	6,230冊	6,075冊	5,999冊	5,692冊	5,466冊	5,129冊	4,918冊
30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
4,707冊	4,455冊	4,306冊	3,930冊	3,743冊	3,687冊	3,411冊	3,263冊	

## ⑦ ご用奉仕（本部祭典時・洒掃）

- ご霊地での祭典時に、全国信徒会委員の参拝にあわせてご用奉仕をさせて頂いた  
ご用奉仕内容：《祭典前》祭場入口にて「あいよかけよ」誌チラシ、バックナンバー配布  
《祭典中》祭場内外での案内、誘導  
《祭典後》忘れ物・落とし物確認  
《第三日祭典後》座布団片付け、祭員更衣室片付け
- ご霊地で開催した委員総会（2回）、常任委員会（1回）にあわせて、会議後約1時間、祭場中2階トイレの洒掃を行った。また、運営部予算にて「洒掃用具保管庫」2台購入し、12月13日の洒掃奉仕時に組立、設置を行った。

祭典名他	日 時	参加者	備 考
第 52 回委員総会 洒掃	3 月 8 日 17:00～18:00	13 名	祭場 中2階トイレ
天地金乃神大祭	第一日 3 月 30 日 8:30～11:00	4 名	
	第二日 4 月 3 日 12:00～14:40	3 名	
	第三日 4 月 6 日 12:00～14:40	8 名	
教団独立記念祭 前日洒掃	6 月 7 日 17:00～18:00	13 名	祭場 中2階トイレ
教団独立記念祭	6 月 8 日 12:00～14:40	13 名	
生神金光大神大祭	第一日 9 月 28 日 8:45～11:00	3 名	
	第二日 10 月 5 日 12:00～14:30	6 名	
	第三日 10 月 10 日 12:00～14:30	4 名	
布教功労者報徳祭 前日洒掃	12 月 13 日 17:00～18:00	16 名	祭場 中2階トイレ 洒掃用具保管庫設置
布教功労者報徳祭並びに 金光平輝君一年祭	12 月 14 日 12:00～14:30	12 名	
計		延 95 名	

⑧ 「当局との意見交換会」の開催 ※前年度報告書を再掲

➤ 当局との意見交換会

- ・日時：令和 7 年 1 月 18 日（土）14:00～16:30
- ・場所：本部教庁 4 階大会議室
- ・出席者：《本部当局》橋本教務総長、和田総務部長、塚本布教部長、橋本財務部長、佐藤布教部次長、金光布教部書記  
《全国信徒会》太田委員長、阪本副委員長、野田副委員長、中谷副委員長、伊藤総務部長（Zoom）、花岡経理部長、重見信心生活推進 P T 代表、小山運営部員、吉岡事務局員
- ・内容：1) 教団動向に関わって、第 62 回教団会の報告  
2) 令和 7 年度教団活動基本方針・活動方針の説明（教務総長）  
3) 意見交換（教団の活動方針、人材育成、全国信徒会の役割など）

## ⑨ 各種会議の報告

注) 出席者数の2項目は布教部・事務局を示す

会議名	期 日	場 所 又は方法	出席者数
第108回常任委員会	2月2日(土) 13:00~15:15	Zoomによるオンライン会議	13+2名
	第52回委員総会(決算総会)に向けて、提出議題の審議 [議題] ①令和6年度活動報告の件 ②令和6年度歳入歳出決算報告承認の件 ③令和6年度「あいよかけよ」誌の収支決算報告承認の件 ④令和6年度全国信徒会協力会決算報告承認の件 ⑤令和7年度会議及び活動実施計画について ⑥報告事項 ・1/18内局との意見交換会 ・「第6回全国大会 in 東海」について ・教祖百年記念映画「おかげは和賀心にあり」の上映会の推進について ⑦その他 ・金光学園バレー部より応援のお礼状の紹介		
第52回委員総会 (決算総会)	3月8日(土) 13:00~16:30	教庁4階大会議室 Zoomによるオンライン併用	21+1名
	[定足数の確認] 出席19名+オンライン3名=22名(総会成立) 《信心スピーチ》田中佐百合委員(前原教会・北九州) 未信奉者だった田中さんは結婚により、ご神縁をいただき、義母の深い信心と家族の歩みを語った。昭和26年から金光教を信仰し、厳しい修行に励んだ義母の姿は、当初反発もあったが、時を経てその思いを理解し、信心を深めるきっかけとなった。現在、娘や孫も教会の活動に参加し、家族で信心を継承。北九州教区信徒会女性部として研修会や被災地支援にも尽力。絵本『おこだでませんように』を紹介し、子供たちへの信心の伝え方を提案した。		
	[議長] 西規雄委員(本部・東中国) [議案] 第1号議案 令和6年度 全国信徒会活動報告承認の件 第2号議案 令和6年度 全国信徒会歳入歳出決算報告承認の件 第3号議案 令和6年度「あいよかけよ」誌収支決算報告承認の件 →議案すべて承認可決 報告事項 ・全国信徒会協力会決算報告 ・「内局との意見交換会」について ・第6回全国大会 in 東海について ・映画「おかげは和賀心にあり」の上映会について ・教団への募金について ご用奉仕(洒掃)の案内 【「あいよかけよ」誌No.595(2025年4月号)にて報告】		
	[ご用奉仕]祭場中2階のトイレの洒掃奉仕(13名)		
刊行物等運営審議会	3月9日(日) 9:00~11:30	教庁4階大会議室	9+1名
	[議題] ①「あいよかけよ」誌編集方針・経営方針について 2025年9月号で600号を迎える中、現状の課題について話し合う。 ②全国信徒会年間活動報告書について		
三役会議	5月5日(日) 9:00~11:30	Zoomによるオンライン会議	4名
	[内容] 「第6回全国大会 in 東海」の準備状況の確認と、全国信徒会としての対応について情報共有		

会議名	期 日	場 所 又は方法	出席者数
第 109 回常任委員会 部会・全体会議	6 月 7 日(土) 13:00～16:00	教庁 4 階大会議室	17+1 名
	6 月 8 日(日) 9:00～11:30	Zoom によるオンライン併用	16+2 名
	<p>[議題] 《第 109 回常任委員会》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①前回の常任委員会の議事録報告</li> <li>②刊行物等運営審議会の議事録報告</li> <li>③各部・各プロジェクト、各教区からの3月以降の活動動向報告</li> <li>④第6回全国大会 in 東海</li> <li>⑤御用奉仕について</li> </ul> <p>《部会》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①各部会・PT に分かれて会議</li> </ul> <p>《全体会議》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①各部会・PT の 3 月以降の活動報告</li> <li>②「第6回全国大会 in 東海」の件</li> </ul> <p>ご用奉仕(洒掃)の案内</p> <p>[ご用奉仕]祭典前日祭場中2階のトイレの洒掃奉仕(13 名)、教団独立記念祭にて案内係等のご用奉仕実施(13 名)</p>		
第 110 回常任委員会	9 月 6 日(土) 9:00～11:30	Zoom によるオンライン会議	13+3 名
<p>[議題] ①令和7年度全国信徒会の具体的取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国信徒会「第6回全国大会 in 東海」(報告・参加者感想)</li> <li>・各部・各プロジェクトからの活動報告</li> <li>「30日信行」、女性ネットワーク研修会、ご用奉仕など</li> <li>・映画「おかげは和賀心にあり」上映会について</li> </ul> <p>②次年度計画の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動方針、予算等</li> <li>・「ご霊地信徒研修会」(仮称)について</li> </ul>			
霊地研修会企画 委員会	10 月 18 日(日) 10:00～12:35	Zoom によるオンライン会議	9 名
	<p>[内容] ・第6回全国大会(東海)終了を受け、来年度は「全国大会」に替わり、「霊地研修会」を開催する方針。</p> <p>・本委員会は、その初回企画会議として、日程・内容・体制などを検討。</p>		
第 111 回常任委員会	11 月 8 日(土) 13:30～16:00	Zoom によるオンライン会議	15+3 名
<p>[議題] ①令和 7 年度活動の概況報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国信徒会「第6回全国大会 in 東海」</li> <li>・「30 日信行」取組み報告</li> </ul> <p>②第 53 回委員総会(予算総会)提出議案の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度の各教区委員交代について情報共有</li> <li>・令和8年度活動方針・活動実施計画</li> <li>・令和8年度歳入・歳出予算案</li> <li>・令和8年度「あいよかけよ」誌収支予算案</li> <li>・令和8年度全国信徒会協力会予算案</li> <li>・協力会会長交代の件</li> </ul> <p>③報告・検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教祖百年祭記念映画「おかげは和賀心にあり」上映会の報告</li> <li>・全国信徒会「霊地研修会」開催について</li> </ul>			
三役会議	12 月 8 日(月) 13:00～17:00	Zoom によるオンライン会議	5 名
	<p>[内容] ・第 53 回委員総会(予算総会)を前に、情報共有(教団会の状況、来期の全国信徒会委員長選出の手順、活動スケジュールの確認)。</p>		

会議名	期 日	場 所 又は方法	出席者数
第 26 回活動運営協議会	12 月 13 日(土)13:00～17:00	教庁 4 階大会議室 Zoom によるオンライン併用	20+1 名
	《挨拶》布教部長・塚本一眞先生(教団予算の動向、五代金光様一年祭のこと)		
	《信心スピーチ》太田明 委員長(大崎教会・関東) 本日 12 月 13 日に 81 歳の誕生日を迎え、健康でご用にあたれることへの感謝を述べた。昭和 19 年に満州・大連で誕生。引き揚げ後、東京・品川にて家業の建具商を継承。幼少期のボーイスカウト(フォーゲル)から始まり、フォーゲル連盟事務局、関東教区信徒会、そして全国信徒会の前進である信徒会連合本部の活動を通じ、一貫して組織活動の中で信心を学んできたと振り返った。		
	<p>[内容] ①令和7年度事業総括(実施事業についての報告) 第6回全国大会 in 東海、「30 日信行」、「あいよかけよ」誌発行、映画上映会など。</p> <p>②各部・各プロジェクト活動報告(総務部、経理部、事業部、女性ネットワーク、生活運動推進プロジェクト)</p> <p>③令和7年度各教区活動実施状況及び問題点等の報告</p> <p>④教区信徒会活動について意見交換</p> <p>⑤その他</p> <p>ご用奉仕(洒掃)の案内</p> <p>【「あいよかけよ」誌No.605(2026 年 2 月号)にて報告】</p>		
[ご用奉仕] 活動運営協議会終了後、祭場中2階のトイレの洒掃奉仕ならびに洒掃用具保管庫 2 台の組立作業を実施(16 名)			
第 53 回委員総会(予算総会)	12 月 14 日(日) 9:00～11:00	教庁 4 階大会議室 Zoom によるオンライン併用	23+1 名
	[定足数の確認] 出席 20 名+オンライン 3 名=23 名(総会成立)		
	<p>[議長] 池尻 勝美 常任委員(北九州・合楽教会)</p> <p>[議案] 第 1 号議案 令和8年度活動方針及び具体的方途案承認の件 第 2 号議案 令和8年度活動実施計画案(一覧)承認の件 第 3 号議案 令和8年度歳入・歳出予算案承認の件 第 4 号議案 令和8年度「あいよかけよ」誌収支予算案承認の件 →議案すべて承認可決</p> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和8年度全国信徒会協力会予算報告の件</li> <li>・「第6回全国大会 in 東海」開催報告</li> <li>・教祖 100 年記念映画「おかげは和賀心にあり」上映会(令和7年度)報告</li> <li>・「霊地研修会」について</li> </ul> <p>ご用奉仕(洒掃)の案内</p> <p>【「あいよかけよ」誌No.605(2026 年 2 月号)にて報告】</p>		
	[ご用奉仕] 委員総会終了後、布教功労者報徳祭において、参拝者案内のご用奉仕実施(12 名)		

# 令和7年度 歳入・歳出 決算書

令和 7年1月1日～令和 7年12月31日

金光教全国信徒会

(単位:円)

## 歳入の部

款	項	予算額	決算額	差異	備考
1. 拠出金	① 拠出金	1,936,500	1,796,500	△ 140,000	12教区
2. 協力金	① 協力金	0	0	0	全国信徒会協力会
3. 諸収入	① 受取利息	1,000	4,282	3,282	
	② 雑収入	0	2,500	2,500	
4. 繰越金	① 前期繰越金	3,630,000	3,616,675	△ 13,325	
歳入合計		5,567,500	5,419,957	△ 147,543	

## 歳出の部

款	項	予算額	決算額	差異	備考
1. 活動費		2,210,000	1,677,645	532,355	
	① 研修会費	1,400,000	900,000	500,000	
	② 各種活動協賛金	60,000	26,000	34,000	広島・山口平和集会20千円他
	③ 広報活動費	300,000	290,510	9,490	年間活動報告書
	④ 女性ネットワーク	100,000	100,000	0	
	⑤ 生活運動推進PT	200,000	103,820	96,180	30日信行
	⑥ 運営部	150,000	257,315	△ 107,315	清掃用具保管庫、映画上映会
2. 会議費		1,550,000	1,124,423	425,577	
	① 委員会費	100,000	42,237	57,763	
	② 常任委員会費	100,000	22,668	77,332	
	③ 委員交通費	1,300,000	1,012,100	287,900	
	④ その他会議費	50,000	47,418	2,582	
3. 事務局費		320,000	208,176	111,824	
	① 旅費交通費	50,000	101,540	△ 51,540	全国大会打合せ、平和集会
	② 備品費	5,000	0	5,000	
	③ 通信費	150,000	103,340	46,660	携帯電話、Zoomアカウント
	④ 消耗品費	40,000	0	40,000	
	⑤ 印刷費	50,000	0	50,000	
	⑥ 支払手数料	5,000	3,296	1,704	
	⑦ 雑費	20,000	0	20,000	
4. 予備費	① 予備費	1,487,500	0	1,487,500	
歳出合計		5,567,500	3,010,244	2,557,256	

歳入合計	5,419,957
歳出合計	3,010,244
次期繰越金	2,409,713

次期繰越金内訳	
現金	42,115
郵便貯金	2,367,598
合計	2,409,713

### 【監査報告】

令和7年度金光教全国信徒会の歳入・歳出決算書を精査した結果、正当に処理され、且つ正確であることを認めます。

令和 8年 2月 24日

監事 仙石 貴宏 (印)

# 令和7年度「あいよかけよ」誌 収支報告書

令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日

## 収入の部

(単位:円)

款 項	予算額	決算額	差異	摘 要
I. 購読料収入	7,210,000	7,370,370	160,370	
1. 定期購読料	7,200,000	7,295,050	95,050	
2. スポット収入	10,000	75,320	65,320	
II. 広告収入	2,620,000	2,513,000	△ 107,000	
1. 広告料収入	2,420,000	2,325,000	△ 95,000	
2. 年賀広告収入	100,000	96,000	△ 4,000	
3. 暑中広告収入	100,000	92,000	△ 8,000	
III. 受取利息	0	342	342	
IV. 雑収入	0	0	0	
V. 前年度繰越金	470,000	1,109,051	639,051	
合 計	10,300,000	10,992,763	692,763	

## 支出の部

款 項	予算額	決算額	差異	摘 要
I. 製本原価	8,720,000	7,584,553	1,135,447	
1. 印刷製本費	2,950,000	3,326,400	△ 376,400	印刷製本
2. 梱包発送費	1,750,000	1,579,051	170,949	
3. 通信費	120,000	48,000	72,000	
4. 制作費	3,200,000	2,314,000	886,000	
5. 編集会議費	200,000	31,950	168,050	
6. 取材経費	500,000	285,152	214,848	
II. 一般管理費	1,470,000	1,806,622	△ 336,622	
1. 事務外注費	850,000	853,820	△ 3,820	購読者管理・経理事務費・顧問料
2. 通信費	120,000	148,689	△ 28,689	
3. 広告宣伝費	0	60,500	△ 60,500	チラシ作成
4. 支払手数料	120,000	205,685	△ 85,685	
5. 事務消耗品費	100,000	78,377	21,623	
6. 修繕費	0	0	0	
7. 租税公課	150,000	312,951	△ 162,951	法人税、法人県民税、法人住民税等
8. 接待交際費	0	21,600	△ 21,600	
9. 備品費	0	0	0	
10. 旅費交通費	50,000	0	50,000	
11. 運営会議費	30,000	0	30,000	
12. 雑費	50,000	125,000	△ 75,000	図書カード
13. 未払消費税	0	0	0	
III. 予備費	110,000	0	110,000	
1. 予備費	110,000	0	110,000	
IV. 次年度繰越金	0	1,601,588	△ 1,601,588	
合 計	10,300,000	10,992,763	△ 692,763	

## 財産目録(令和7年12月31日現在)

収入合計	9,883,712
支出合計	9,391,175
当年度収支差額	492,537
前年度繰越金	1,109,051
次年度繰越金	1,601,588

現金	45,466
普通預金	18,065
ゆうちょ普通預金	186,946
ゆうちょ振替	8,609,400
合 計	8,859,877

## 【監査報告】

令和7年度金光教全国信徒会の「あいよかけよ」誌の収入・支出を精査した結果、正当に処理され、且つ正確であることを認めます。

令和 8年 2月 24日

監事 仙石 貴宏 (印)

令和7年度 教区信徒会 主行事活動報告

**1. 北海道教区信徒会**

報告者：千葉 利樹

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	25	[AM]教区信徒会 委員総会	15名	札幌南教会
		[PM]講演会 講師＝金光英子先生	50名	〃
4	18	「希望の会」教務センター、教師会、信徒会	4名	〃
6	10	DVD「おかげは和賀心にあり」全教会配布		全28教会配布
7	23	教区信徒会 常任委員会	6名	札幌南教会
9	19	「希望の会」	4名	教務センター
11	17	教区信徒会常任委員会	7名	札幌南教会

**2. 東北教区信徒会**

報告者：小山 正弘

月	日	内 容	参加者数	場 所
2	15	東北教区信徒会 委員総会	6名	仙台駅近郊
6	14	東北教区信徒会 委員研修会	6名	仙台駅近郊

**3. 関東教区信徒会**

報告者：阪本 正雄

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	26	第5回地連委員交流会	14名	金光教センタービル
2	11	第31回首都圏「女性の集い」 講師＝田中さくら先生(大崎教会) 【「あいよかけよ」誌No.595(2025年4月号)掲載】	92名	金光教館イーストホール+Zoom
3	15	教区信徒会第1回委員会	14名	オンライン会議(Zoom)
5	17	教区信徒会第2回委員会	16名	オンライン会議(Zoom)
7	26	教区信徒会第3回委員会	16名	オンライン会議(Zoom)
8	24～ 26	全国信徒会「第6回全国大会 in 東海」参加 並びに能登ツアー実施	5名 10名	ウイングあいち(名古屋) 石川県七尾市・輪島市
9	27	教区信徒会第4回委員会	11名	オンライン会議(Zoom)
11	22	教区信徒会第5回委員会	15名	オンライン会議(Zoom)
12	20	第27回委員総会	17名	金光教センタービル +Zoom

**4. 信越教区信徒会**

月	日	内 容	参加者数	場 所

**5. 東海教区信徒会**

報告者：浅井 勝美

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	21	教区信徒会委員総会	9名	名古屋センター
		教区信徒会委員会①(第6回全国大会について)	9名	名古屋センター
2	12	教区信徒会委員会②	12名	名古屋センター
3	12	教区信徒会委員会③	13名	名古屋センター
4	17	教区信徒会委員会④	9名	名古屋センター
5	22	教区信徒会委員会⑤	7名	名古屋センター
6	17	教区信徒会委員会⑥	12名	名古屋センター

7	25	教区信徒会委員会⑦	6名	名古屋センター
8	5	教区信徒会委員会⑧(第6回全国大会の協議)	14名	名古屋センター
8	24	全国信徒会第6回全国大会 in 東海「神人の集い」 【「あいよかけよ」誌No.597(2025年6月号)掲載】	132名	ウインクあいち
10	15	教区信徒会委員会⑨(第6回全国大会 in 東海の反省)	8名	名古屋センター
11	25	教区信徒会委員会⑩(総会について協議)	10名	名古屋センター
12	5	教区信徒会委員会⑪	10名	名古屋センター

## 6. 東近畿教区信徒会

報告者：勝見 嘉彦

月	日	内 容	参加者数	場 所
2	15	教区信徒会信徒部長会議 第45回教区信徒研修会 令和7年度教区委員総会	20名	東近畿教務センター
3	29	第122回教区常任委員会 令和7年度教区信徒信心研修会(センター主催) 講師=門川 大作先生(押小路教会) 講題「人生に無駄なし！」—「難はみかげ」を胸に—	15名 106名	東近畿教務センター 京都 JAビル
9	14	第46回教区信徒研修会 発表者:宮下栄造氏(門前) 第123回教区常任委員会	14名	東近畿教務センター
11	24	第47回教区信徒研修会 第124回教区常任委員会	16名	東近畿教務センター

## 7. 中近畿教区信徒会

報告者：渡辺 秀幸

月	日	内 容	参加者数	場 所
5	10	教区信徒会委員会 各地連活動報告/「女性の集い」について	11名	大阪センター
7	21	第31回「女性の集い」 講話「毎日をエンターテイメントに」 講師=杉田 清一先生(三国教会) アトラクション=バンド演奏(アンタラーズ) 【「あいよかけよ」誌No.601(2025年10月号)掲載】	約80名	玉水記念館大ホール
9	13	教区信徒会委員会 各地連報告/全国信徒会報告/「30日信行」15名	12名	大阪センター
12	20	教区信徒会委員会 各地連活動報告/委員改選:新委員の選出	20名	大阪センター

## 8. 西近畿教区信徒会

報告者:大西 昌信

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	29	映画「おかげは和賀心にあり」上映会	10名	淡路市志筑公民館
2	8	令和7年度教区信徒会総会	7名	西近畿教務センター
9	27	映画「おかげは和賀心にあり」上映会	21名	神戸市立兵庫区文化センター
11	15	連絡協議会	8名	西近畿教務センター

## 9. 東中国教区信徒会

報告者：平井 道彦

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	16	教区信徒会委員総会(活動報告・予算他)	10名	東中国教務センター
5	24	第20回地区別交流会	17名	岡東教会
12	19	教区信徒会委員総会(活動報告・決算・役員改選)	10名	東中国教務センター

### 10. 西中国教区信徒会

報告者：永井 猛

月	日	内 容	参加者数	場 所
3	9	第 19 回信心信行勢参拝 【「あいよかけよ」誌No.596 (2025 年 5 月号)掲載】	167 名	ご本部
7	12	第 80 回金光教広島平和集会	400 名	原爆慰霊碑 県民文化センター
8	16	第 41 回金光教山口平和集会	66 名	山口県教育会館

### 11. 四国教区信徒会

報告者：伊藤 道教

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	25	教区信徒会委員総会	13 名	四国教務センター
1	29	各種の団体代表者懇談会	20 名	四国教務センター
2	2	四国勢参拝 講師:橋本 信一財務部長	約 90 名	ご本部
3	29	教区信徒会委員会	12 名	四国教務センター
5	17	教区信徒会委員会	11 名	四国教務センター
6	14	四国信徒委員研修会 講師:阪本正雄氏(中野)／発表:平塚秀雄氏(丹原)	22 名	四国教務センター
7	6	教区勢参拝 まごころフェスタプレ集会	79 名	ご本部
8	24	こんこうまごころフェスタ 【「あいよかけよ」誌No.603 (2025 年 12 月号)掲載】	250 名	土佐市複合文化施設 「つな一で」
9	20	教区信徒会委員会	10 名	四国教務センター
11	15	教区信徒会委員会	10 名	四国教務センター

### 12. 北九州教区信徒会

報告者：池尻 勝美

月	日	内 容	参加者数	場 所
1	19	教区信徒会総会 委員研修会:講師 佐藤 和貴先生(相知教会)	42 名	北九州教務センター
3	2	第 50 回教区女性部研修会 講師=金光 英子先生(本部在籍) 講題「金光様と共に生きた女性たち」 【「あいよかけよ」誌No.596 (2025 年 5 月号)掲載】	416 名	伊都文化会館
5	11	常任委員会・教区信徒研修会の実施要領の審議	21 名	北九州教務センター
9	6	第 45 回教区信徒研修会 講師:堀尾 光俊先生(日田教会) 講題「人 神を現す」 パネルディスカッション「みんなで考えよう」 【「あいよかけよ」誌No.596 (2025 年 5 月号)掲載】	381 名	飯塚市文化会館 「イズカコスモスコ モン」
10	12	常任委員会・教師と信徒との青壮年交流の集い審議	20 名	北九州教務センター
11	22	教区信徒会総会・ 委員研修:「おかげは和賀心にあり」上映	43 名	北九州教務センター

### 13. 南九州教区信徒会

報告者：重見 敏也

月	日	内 容	参加者数	場 所
6	14～15	教区信徒会委員会	22 名	豊後高田教会
12	20～21	教区信徒会委員総会	13 名	宮崎北教会

# 令和 8 年度 全国信徒会 活動方針

活動テーマ : 「神人」を現し、お道を伝える

金光教全国信徒会

委員長 太田 明

令和5年から令和7年までの3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により活動に制約を受けながらも、皆様のご尽力により、一応の終息を迎えました。この間、令和5年の「教祖140年特別研修会」、令和6年には「第5回全国大会 in 北九州」、そして令和7年には「第6回全国大会 in 東海」という大きな行事を開催することができました。また、「30日信行」の継続的な取り組み、「あいよかけよ」誌の月刊発行、女性ネットワークの活動、各種会議の開催など、多岐にわたる有意義な活動を1期3年間にわたり展開できたことを、厚くお礼申し上げます。

教祖150年に向かう教団は、施設の維持管理、人材の育成、財政基盤の確立、各機関・団体の整備、教会対策といった山積する課題への対応が求められています。こうした教団の情勢を踏まえ、全国信徒会としての活動は極めて重要性を増しています。これまで、全国信徒会の活動は“見えにくい”とのご意見もありましたが、実際には、毎年6月に全教へ配布される「年間活動報告並びに次年度活動計画」において、年度内の全活動を掲載し報告させていただいております。しかし、この報告書が信徒の皆様に行き届いていない点については、大変残念であり、申し訳なく感じております。

一方で、「30日信行」は信心実践の取り組みとしてとして有効であり継続しています。「あいよかけよ」誌は信徒の手によって作成され、月刊発行が既に600号を超えました。また、祭場での祭典におけるご用奉仕や会場係、祭場中2階トイレの洒掃なども務めさせていただいております。

かつては、全国信徒会への理解促進と地域の活性化を目的として、3か所での「ブロック信心研修会」を開催してきましたが、その当初の目的が達成されたことを受け、より全国的な信徒間の輪を広げていくため、平成30年より全国大会の開催へと移行いたしました。

全国信徒会といたしましては、教団の基本方針や活動方針を共有し、課題化されている内容に対し、信徒の立場から、神様が喜んでくださるような働きができるよう、邁進してまいりたいと願っております。具体的には、神様との「縦軸」を太くしていくことはもとより、信奉者間の「横軸」をより強くし、そして、全国信徒会の活動がこれまで以上に皆様に理解され、教団をしっかりと支え、ひいては各地の教会活性化の大きな力となるよう、諸活動に取り組んでまいり所存です。

## 令和 8 年度 教団活動 基本方針・活動方針

**基本方針** 天地書附を体して、世界の平和と人類の助かりの光に

- 活動方針**
- 1 各地のお広前の働きを一層に展開する
  - 2 共に「教団の布教」の推進を担う
  - 3 将来を担う人材を育成する

## 令和 8 年度 全国信徒会 活動テーマ

「神人」を現し、お道を伝える

### おもな活動

1. 全国信徒会「霊地研修会」の開催
2. 「信心生活推進プロジェクト」の具体的な取り組み
  - ・「30日信行」の実施
  - ・「信心の継承」アンケートの分析と今後の展開
  - ・人材育成
3. 教祖 100 年記念映画「おかげは和賀心にあり」の上映会の推進
4. 「女性ネットワーク」の活動展開
5. 「あいよかけよ」誌の発行
6. 委員の資質向上のための研鑽・委員研修会の開催・修徳殿入殿
7. ご用奉仕（本部大祭時）・酒掃
8. 「当局との意見交換会」の開催

# 令和 8 年度 活動方針の具体的方途

## 1. 全国信徒会 霊地研修会の開催

全国信徒会では、1期3年の1年目に研修会を、2～3年目は全国大会を開催したいと考えており、今年度は「霊地研修会」を開催します。

全国信徒会委員および教区信徒会委員・地連信徒会委員を対象とした研修会で、信徒会活動の意義と活性化を計り、意識の高揚を高め、より多くの信奉者同志の横軸を太くして行きたいと願う。

研修テーマ わが信心を見つめ直し、「神人の道」を現す

開催日時 2026年(令和8年)7月11日(土)13:00～  
7月12日(日)12:00

開催場所 金光北ウイング・やつなみホール並びに光風館

研修内容 信徒による信心体験発表(3名)

班別懇談

教祖100年記念映画「おかげは和賀心にあり」上映と製作秘話

懇親会

参加費 3千円(宿泊費・食事代)※交通費は各自負担

定員 70名

## 2. 「信心生活推進プロジェクト」の具体的な取り組み

【願い】教祖150年に向けて一年一年信心の研鑽を重ね、その取り組みをお供えさせていただく

### 【目的】

- ・自分にとって自身の取り組みの本気度を確認できる
- ・家族揃って取り組むことで信心継承のツールになる
- ・お広前で取り組みの声掛けにより連帯感が生まれる
- ・教会・連合会において教祖150年に向けての気運が生まれる。
- ・自分がいただいているおかげを改めて思い返し、お礼の気持ちで取り組ませていただく

### 【実践項目の設定について】

- ・それぞれが家族で取り組める項目を考える
- ・信徒会単位で取り決めて一緒に取り組む
- ・自己研鑽の目標を決める
- ・全国信徒会の布教実践項目に取り組む
- ・こころの練習帳「しあわせに生きるための100の実践」から

### 【取り組みの流れ】

「30日信行チェックシート」に、実践項目記入・教会へお届け後、取り組んで下さい。

「30日信行」の期間は、基本的に令和8年7月1日～7月31日までチェックシートに実践項目記入後、教会へお届けして信行願いのお取次をいただいでください。期間終了後は、再度チェックシートをお届けし信行お礼のお届けをいただいで下さい。

チェックシートは、全国信徒会より本部広前にお届けさせていただきます。取り組まれた子どもさんには、参加賞を差し上げます。

### 3. 教祖 100 年記念映画「おかげは和賀心にあり」の上映会の開催

1983 年、教祖 100 年を記念として、製作された映画は、既に 40 数年を経過していますが、今もなお新鮮な思いで映画を鑑賞することができます。

教祖様のご生涯、そして、教祖様が人間に説かれたみ教えが映画化されたものです。令和 7 年度におきましては、全国で映画の上映会を開催していただくようお願いしてきました。おかげさまで各方面で上映会が開催され、多くの感動を得ることができました。令和 8 年度も引き続き上映会を開催し、より多くの若い信奉者に鑑賞していただきたいと願っています。各教区信徒会を軸に、各連合会、各教会へ働きかけをお願いいたします。

### 4. 「女性ネットワーク」の活動展開

女性ネットワークは、全国信徒会設立 10 周年を契機に発足しました。各地の女性信奉者の連携を密にして、全国の女性信奉者のネットワークを構築していきたいと願っております。各教区・各連合会におきましても、積極的な取り組みと、お力添えをいただきますよう、お願いいたします。

#### 1) 女性ネットワーク研修会

今年度の研修会は中止とし、「霊地研修会」にて女性ネットワークとしての情報交換をはかる。

#### 2) 本部大祭 ご用奉仕（祭場案内係）

#### 3) 各地の女性信奉者との連携強化（情報の交換＝女性の集い）

#### 4) 全国信徒会「霊地研修会」への参加協力

### 5. 「あいよかけよ」誌の発行

#### (1) 事業部

① 全国信徒会の機関誌としての役割を果たす

② 文章布教の推進のための取り組み（発行の願いの明確化）

③ 販売目標の設定 3,300 部を目指す

④ 購読部数の減少に伴う対応策、購読者数拡大に努める。収入源の確保、経費の見直し、収支のバランスを計る

#### (2) 刊行物等運営審議会の開催

① 「あいよかけよ」誌の編集体制の強化と発行の趣旨の明確化

② 文書布教活動が円滑にできるような体制の構築を計る

③ 将来を展望し、絶えず現状を確認しつつ方向性を探る

#### (3) 「あいよかけよ」誌の編集体制の充実

① 金光教の信心の素晴らしさを伝え、感動を与えるような誌面作り

② 信徒が作る信心雑誌として継続して発行する

③ 投稿原稿を促進する

④ 編集委員による編集会議の充実：隔月末に編集会議（Web 会議）編集内容の確認（スケジュール・取材原稿、その他）、編集委員の役割分担の明確化

⑤ 各教区推進委員（教区委員長）の hey 編集委員としての自覚を持って、教区通信員と共に編集に積極的に関与し、企画・情報を提供する

⑥ 時代に即した、「あいよかけよ」誌の新しいツールを模索する

⑦ 「あいよかけよ」誌の編集体制を整備し、新しい企画で誌面に反映させる

## 6. 委員の資質向上のための研鑽

全国信徒会の委員は教区から選出され、教区代表であります。そのために全国信徒会の活動内容を逐次、地元教区信徒会委員に周知して行くことが大きな使命と考えています。そして、全国信徒会の委員は、神様からのご用として、「真剣に御取次をいただき、御用のおかげをいただく」ことを願いとして、全国信徒会の活動に積極的に参加し、活動を通して自身の信心の向上に努めることが大切なことと考えています。

- 1) 6月の部会・全体会議時に委員手引書の説明（初年度）、12月の委員総会時に、講師を招いての研修を実施する。
- 2) 5月・11月（信徒入殿）・12月（輔教入殿） 全国信徒会委員修徳殿入殿  
（いずれか1回入殿）
- 3) 大祭時に、祭場内のご用奉仕（会場係）

## 7. 「当局との意見交換会」の開催

日 程 未定

会 場 本部教庁会議室

出席者 （本 部 当 局）教務総長、教務理事、布教部次長（進行）  
（全国信徒会）委員長、副委員長、常任委員

## 令和8年度 全国信徒会 活動実施計画一覧表

令和8年1月1日～令和8年12月31日

### 1. 活動計画

No.	項目	担当部門	期 日		備 考
1	霊地研修会	実行委員会	7月11～12日	土日	・会場: 金光北ウイングやつなみホール ・内容: 信徒体験発表、班別懇談、懇親会 映画「おかげは和賀心にあり」鑑賞とお話し
2	「30日信行」	信心生活推進プロジェクト	7月1～31日		《実施手順》 ①項目記入後、教会長へお届け ②信行実施 ③チェックシート記入後、教会長へお届け ④全国信徒会事務局へ送付(9/10)
3	「信心の継承」に繋がる調査研究のためのアンケートの分析と今後の展開	信心生活推進プロジェクト	—		
4	映画「おかげは和賀心にあり」上映会の推進		—		
5	修徳殿入殿	運営部	5月23～24日 11月15日 12月14日	土日 日 月	信徒入殿 信徒入殿 輔教入殿
6	「あいよかけよ」誌の発行	事業部 編集委員会	毎月1回		有料購読数 3,300部目標
7	女性ネットワーク研修会	女性ネットワーク	中止		霊地研修会に参加
8	ご用奉仕	運営部	3/29, 4/2, 5		天地金乃神大祭(祭場案内係)
			6月13～14日	土日	6/13: 洒掃ご用奉仕 6/14: 教団独立記念祭(祭場案内係)
			10/4, 7, 10		生神金光大神大祭(祭場案内係)
			12月12～13日	土日	12/12: 洒掃ご用奉仕 12/13: 布教功労者報徳祭並びに 金光鑑太郎君35年祭(祭場案内係)

### 2. 会議計画

No.	会議・行事名	場所・方法	期 日		備 考
1	当局との意見交換会	本部教庁会議室	未 定		
2	常任委員会	オンライン会議	2月7日	土	第112回: 決算総会議案審議 ※常任委員会前に「臨時委員総会」開催
		本部教庁会議室 +オンライン併用	6月13日	土	第113回
		オンライン会議	9月5日	土	第114回: 次年度計画についての検討
			11月7日	土	第115回: 次年度計画・予算案審議
3	委員総会	本部教庁会議室 +オンライン併用	3月7日	土	第54回: 決算総会
			12月13日	日	第55回: 予算総会
4	部会・全体会議	本部教庁会議室 +オンライン併用	6月14日	日	各部会の活動状況確認(委員研修会含む)
5	第27回活動運営協議会	本部教庁会議室 +オンライン併用	12月12日	土	各教区活動報告・自由討議
6	刊行物等運営審議会	本部教庁会議室 +オンライン併用	3月8日	日	年間活動報告書・「あいよかけよ」誌の 編集方針等
7	部長会・三役会等	オンライン会議	随 時		
8	「あいよかけよ」誌 編集企画会議	ご霊地(光風館) +オンライン併用	隔月: 2/14, 4/25, 6/27, 8/22, 10/24, 12/5		各号記事構成、取材先情報の共有等

# 令和8年度 歳入・歳出予算書

令和8年1月1日～令和8年12月31日

金光教全国信徒会

(単位 円)

## 歳入の部

款	項	予算額	7年度予算額	増△減	備考
1. 拠出金	① 拠出金	1,936,500	1,936,500	0	13教区
2. 協力金	① 協力金	0	0	0	協力会
3. 諸収入	① 受取利息	1,000	1,000	0	
	② 雑収入	0	0	0	
4. 繰越金	① 前期繰越金	2,409,713	3,630,000	△ 1,220,287	令和7年度繰越金を反映
歳入合計		4,347,213	5,567,500	△ 1,220,287	

## 歳出の部

款	項	予算額	7年度予算額	増△減	備考
1. 活動費		2,370,000	2,210,000	160,000	
	① 研修費	1,600,000	1,400,000	200,000	霊地研修会8年・全国大会9年分
	② 各種活動協賛金	60,000	60,000	0	山口・広島平和集会20千円 他
	③ 広報活動費	350,000	300,000	50,000	年間活動報告書、委員手引書
	④ 女性ネットワーク	100,000	100,000	0	
	⑤ 生活運動推進PT	250,000	200,000	50,000	30日信行
	⑥ 運営部	10,000	150,000	△ 140,000	清掃用具購入
2. 会議費		1,550,000	1,550,000	0	
	① 委員会費	100,000	100,000	0	
	② 常任委員会費	100,000	100,000	0	
	③ 委員交通費	1,300,000	1,300,000	0	
	④ その他会議費	50,000	50,000	0	
3. 事務局費		320,000	320,000	0	
	① 旅費交通費	50,000	50,000	0	
	② 備品費	5,000	5,000	0	
	③ 通信費	150,000	150,000	0	電話代等
	④ 消耗品費	40,000	40,000	0	
	⑤ 印刷費	50,000	50,000	0	
	⑥ 支払手数料	5,000	5,000	0	
	⑦ 雑費	20,000	20,000	0	
4. 予備費	① 予備費	107,213	1,487,500	△ 1,380,287	
歳出合計		4,347,213	5,567,500	△ 1,220,287	

## 令和8年度「あいよかけよ」誌 収支予算書

令和 8年1月1日 ~ 令和 8年12月31日

### 収入の部

(単位 円)

款 項	予 算 額	7年度予算額	増 △減	備 考
I. 購読料収入	6,720,000	7,210,000	△ 490,000	7年度3,650冊
1. 定期購読料収入	6,710,000	7,200,000	△ 490,000	8年度3,300冊
2. スポット収入	10,000	10,000	0	
II. 広告収入	2,584,000	2,620,000	△ 36,000	
1. 広告料収入	2,400,000	2,420,000	△ 20,000	
2. 年賀広告収入	92,000	100,000	△ 8,000	
3. 暑中広告収入	92,000	100,000	△ 8,000	
III. 雑収入	0	0	0	
収入合計	9,304,000	9,830,000	△ 526,000	
IV. 前年度繰越金	1,601,588	470,000	1,131,588	令和7年度繰越金を反映
合 計	10,905,588	10,300,000	605,588	

### 支出の部

款 項	予 算 額	7年度予算額	増 △減	摘 要
I. 製本原価	8,820,000	8,720,000	100,000	7年度3,800冊
1. 印刷製本費	3,360,000	2,950,000	410,000	8年度3,350冊
2. 梱包発送費	1,440,000	1,750,000	△ 310,000	
3. 通信費	120,000	120,000	0	
4. 制作費	3,200,000	3,200,000	0	
5. 編集会議費	200,000	200,000	0	
6. 取材経費	500,000	500,000	0	
II. 一般管理費	1,530,000	1,470,000	60,000	
1. 事務委託費	850,000	850,000	0	
2. 通信費	120,000	120,000	0	
3. 広告費	60,000	0	60,000	「あいよかけよ」誌チラシ
4. 支払手数料	120,000	120,000	0	
5. 消耗品費	100,000	100,000	0	
6. 租税公課	150,000	150,000	0	法人税・消費税
7. 備品費	0	0	0	
8. 交通費	50,000	50,000	0	
9. 会議費	30,000	30,000	0	
10. 雑費	50,000	50,000	0	図書カード
III. 予備費	555,588	110,000	445,588	
支出合計	10,905,588	10,300,000	605,588	
IV. 次年度繰越金	0	0	0	
合 計	10,905,588	10,300,000	605,588	

## 令和8年度 全国信徒会 委員・役員名簿

### ① 教区選出委員・特選委員 名簿

(令和8年度～令和10年度)

#### ■教区選出委員(定数31名・常任17名以内)

教区名	定数	教区役職	全国信役職	氏名	教会名	備考
北海道	1	委員長	常任委員	千葉 利樹	もいわ	
東北	1	委員長	常任委員	小山 正弘	会津若松	
関東	3	委員長	副委員長	阪本 正雄	中野	
			委員長	太田 明	大崎	
			常任委員	山口和賀雄	子安	
信越	1	委員長	委員	欠員		
東海	2	委員長	常任委員	山崎 吉信	蒲郡	
			委員	浅井 勝美	平針	
東近畿	3	副委員長	常任委員	勝見 嘉彦	東九条	
			副委員長	中谷 智美	五十鈴川	
			委員	鈴木あつ子	北里	
中近畿	4	委員長	常任委員	岩崎 一英	天下茶屋	
			常任委員	名倉 嘉史	藤井寺	
			委員	渡辺 秀孝	韮	
			委員	小野 勝香	難波	
西近畿	2	委員長	常任委員	佐藤 雅一	阪急塚口	
			常任委員	大西 昌信	葺合	
東中国	3	委員長	常任委員	平井 道彦	米子	
			委員	西 武則	成羽	
			委員	岡 誠二	光政	
西中国	3	委員長	常任委員	中村 敏夫	宇部東	
			委員	山本 一正	横川	
			委員	欠員		
四国	2	委員長	常任委員	玉城 道彦	多度津	
			常任委員	伊藤 道教	松山東	
北九州	4	委員長	常任委員	池尻 勝美	合楽	
			常任委員	田中 教生	久原	
			委員	松尾 一誠	多久	
			委員	池田真由美	大牟田白金	
南九州	2	委員長	常任委員	重見 敏也	富士見	
			委員	内門 三朗	鹿児島	

#### ■特選委員(10名以内)

教区名			全国信役職	氏名	教会名	備考
南九州			副委員長	野田 和彦	宮崎	
北九州			常任委員	田中佐百合	前原	
東中国			委員	西 規雄	本部	
東中国			委員	辻 徳子	本部	

## ②委員役職・相談役・監事・参与及び当局主管部 名簿

(令和8年度～令和10年度)

### ■委員(教区選出29名／特選4名 計33名)

No.	役職	氏名	教区	教会名	備考
1	委員長	太田 明	関東	大崎	
2	副委員長	阪本 正雄	関東	中野	
3	〃	野田 和彦	南九州	宮崎	特選
4	〃	中谷 智美	東近畿	五十鈴川	
5	総務部長	伊藤 道教	四国	松山東	常任
6	総務部次長	西 規雄	東中国	本部	特選
7	〃	田中 教生	北九州	久原	常任
8	総務部員	山本 一正	西中国	横川	
9	運営部長	勝見 嘉彦	東近畿	東九条	常任
10	運営部次長	小山 正弘	東北	会津若松	常任
11	〃	佐藤 雅一	西近畿	阪急塚口	常任
12	運営部員	中村 敏夫	西中国	宇部東	常任
13	〃	岩崎 一英	中近畿	天下茶屋	常任
14	〃	岡 誠二	東中国	光 政	
15	経理部長	名倉 嘉史	中近畿	藤井寺	常任
16	経理部次長	渡辺 秀孝	中近畿	鞆	
17	〃	玉城 道彦	四国	多度津	常任
18	事業部長	大西 昌信	西近畿	葺 合	常任
19	事業部次長	池尻 勝美	北九州	合 楽	常任
20	〃	千葉 利樹	北海道	もいわ	常任
21	事業部員	山崎 吉信	東海	蒲 郡	常任
22	〃	西 武則	東中国	成 羽	
23	〃	山口和賀雄	関東	子 安	常任
	あいよかけよ誌編集長	伊藤 道教	四国	松山東	兼務
24	信心生活推進PT代表	重見 敏也	南九州	富士見	常任
25	信心生活推進PT次長	平井 道彦	東中国	米 子	常任
26	信心生活推進PT委員	松尾 一誠	北九州	多 久	
27	〃	浅井 勝美	東海	平 針	
28	〃	内門 三朗	南九州	鹿児島	
29	女性ネットワーク代表	田中佐百合	北九州	前 原	特選・常任
	女性ネットワーク次長	中谷 智美	東近畿	五十鈴川	兼務
30	女性ネットワーク委員	辻 徳子	東中国	本 部	特選
31	〃	池田真由美	北九州	大牟田白金	
32	〃	小野 勝香	中近畿	難 波	
33	〃	鈴木あつ子	東近畿	北 里	

### ■相談役／監事／参与

役職	氏名	教区	教会名
相談役	杉山 謙三	東近畿	伊 勢

監 事	氏名	教区	教会名
	花岡建八郎	四 国	小松島

参 与	氏名	教区	教会名
	鈴木 護	四 国	久 枝

### ■当局主管部

役職	氏名	役職
顧問	橋本美智雄	教務総長
相談役	橋本 信一	教務理事(財務部長)
〃	和田 一真	教務理事(総務部長)
〃	塚本 一真	教務理事(布教部長)

### ■全国信徒会担当

役職	氏名	役職
担当職員	野谷 雄輝	布教部次長
〃	安部信一郎	布教部部員

### ■全国信徒会事務局

役職	氏名	教区	教会名
事務局	吉岡 麻衣	四 国	祖 谷

③「あいよかけよ」誌編集委員会・全国信徒会協力会 名簿

(令和8年度～令和10年度)

■「あいよかけよ」誌編集委員会

役職	氏名	教区	教会名
編集委員長	大西 昌信	西近畿	葺合
編集長	伊藤 道教	四国	松山東
編集委員 (教区委員長)	千葉 利樹	北海道	もいわ
	小山 正弘	東北	会津若松
	阪本 正雄	関東	中野
	山崎 吉信	東海	蒲郡
	勝見 嘉彦	東近畿	東九条
	岩崎 一英	中近畿	天下茶屋
	佐藤 雅一	西近畿	阪急塚口
	平井 道彦	東中国	米子
	中村 敏夫	西中国	宇部東
	玉城 道彦	四国	多度津
	池尻 勝美	北九州	合楽
	重見 敏也	南九州	富士見
	編集委員 (選任)	山本 朝男	関東
江川 和子		関東	浦和
進藤 寛子		関東	浦安(布)
高井 瑠美		関東	亀有
中谷 智美		東近畿	五十鈴川
野田 和彦		南九州	宮崎
辻 徳子		東中国	本部
田中佐百合		北九州	前原
大林 道範		西近畿	出石
田中佐恵子		東中国	長浜
山内 和子		中近畿	真砂

■全国信徒会協力会

役職	氏名	教区	教会名
会長	宮本 孝寿	北九州	尾倉
会計	渡辺 秀孝	中近畿	靱
運営委員	千葉 利樹	北海道	もいわ
	小山 正弘	東北	会津若松
	阪本 正雄	関東	中野
	山崎 吉信	東海	蒲郡
	勝見 嘉彦	東近畿	東九条
	岩崎 一英	中近畿	天下茶屋
	佐藤 雅一	西近畿	阪急塚口
	平井 道彦	東中国	米子
	中村 敏夫	西中国	宇部東
	玉城 道彦	四国	多度津
	池尻 勝美	北九州	合楽
重見 敏也	南九州	富士見	
監事	花岡建八郎	四国	小松島
事務局長	吉岡 麻衣	四国	祖谷



## 「あいよかけよ」誌 購読のお願い

「あいよかけよ」誌は……

金光教全国信徒会の会報で、金光教の信心を伝える冊子です。

いきいきした信心をめざし、皆さんの意見を反映します。

皆さんの投稿、発言歓迎！

生まれたての信心から、

ベテランの信心まで。

北海道から九州・沖縄・海外まで、誌面を通して仲間ができます。

交流が生まれます。

どうぞお手元に

「あいよかけよ」誌を！



### 「あいよかけよ」誌のお申込み方法

○購読申し込みは、原則として年間契約で、購読料前納制です。

○購読料:定価 170 円

年間購読料(12号分)1,900円 [送料別]

※送料は下表を参照下さい。教会等でまとめて購入されますと、送料が割安になります。

○購読料の納入方法

お申込みいただくと、最初の送本の際に振込用紙をお送りしますので、ご利用下さい。

○毎月の「送本冊数」と「年間送料」の早見表

1冊	800円	2～4冊	1,000円
5～10冊	1,500円	11～14冊	2,000円
15～19冊	2,500円	20冊	2,900円
21～40冊	5,600円	41～99冊	10,000円
100冊以上は無料			

※ご不明の点は、お近くの教区信徒会委員または下記までお尋ね下さい。

【申込先／お問い合わせ先】

〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷 320  
金光教本部教庁 6階  
金光教全国信徒会  
TEL・FAX 0865-42-4870  
sintokai@konkokyo.or.jp

## 令和7年度 年間活動報告

並びに令和8年度活動計画

令和8年6月14日 発行

発行 金光教全国信徒会  
〒719-0111 岡山県浅口市金光町大谷 320  
金光教本部教庁 6階  
TEL・FAX 0865-42-4870  
sintokai@konkokyo.or.jp  
https://aiyokakeyo.konko.jp

発行責任者 太田 明  
編集責任者 阪本 正雄・野田 和彦・伊藤 道教  
印刷所 昭和印刷株式会社

# 金光教宣言

大いなる天地に生かされる人間として  
すべてのいのちを認め、尊び  
神と人、人と人、人と万物が  
あいよかけよで共に生きる世界を実現する

## 全国信徒会（令和8年度）

---

[綱 領] 真剣に御取次をいただき、御用のおかげをいただく

(活動・精神・理念)

(昭和28年8月5日 三代金光様からいただく)

[布教実践項目]

1. 家族そろって教会参拝につとめます。
1. 今を喜び笑顔になる「けいこ」をします。
1. 人の助かりを願う信心に取り組みます。
1. 何事も実意丁寧に行います。